

補助事業番号 2018P-121
補助事業名 平成30年度 子どもが幸せに暮らせる社会を創る活動補助事業
補助事業者名 認定特定非営利活動法人ファミリーハウス

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ファミリーハウスは遠方の自宅を離れて東京都内で治療を受ける子どもとその家族に、経済的負担の少ない滞在場所を提供するだけでなく、トータルケアの一環としての役割も期待されています。

今回は、医療機関との連携により、滞在施設で実践できるトータルケアの様々な可能性について広く社会に知って頂くことを目的として開催しました。

(2) 実施内容

ファミリーハウス・フォーラム2018「難病の子どもへのトータルケアとは何だろう～小児がん医療の最先端から～」を開催。

<https://www.familyhouse.or.jp/archives/6930>

- ・ 検討委員会の開催（2018年8月2日、9月4日、11月30日）
- ・ ファミリーハウス・フォーラム2018開催（2016年10月21日）



第1回検討委員会



第2回検討委員会



評価委員会



フォーラム会場の模様



フォーラム「絵本朗読」小島奈津子氏

2 予想される事業実施効果

今回のフォーラムを通じ、トータルケアの重要性や、そのために医療機関とファミリーハウスとの連携が必要であることが明確になりました。今後国立がん研究センターだけでなく、多くの医療機関との一層の連携強化が進むことが期待されます。また、ファミリーハウスが目指す今までにない新しいハウス（「理想の家」）を病院近くに開設する計画の推進が加速されることが予想されます。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

ファミリーハウス・フォーラム2018報告書

<http://archive.familyhouse.or.jp/JKA/2018forum/report/>



目次

はじめに.....	1
1 事業概要	4
2 ファミリーハウス紹介 (速報録).....	7
認定特定非営利活動法人ファミリーハウス 理事長 江口 八千代	
3 基調講演	19
「がんセンターのミッションとファミリーハウス ～小児がんの医療を豊かにする活動の意義とサポート～」 国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科長 小川 千登世 先生	
4 絵本朗読	55
「やさしさの木のうたで ぼくとひょうまとファミリーハウス」 [第1回書籍発表会出版文化賞・児童文芸] 朗読 (フリーアナウンサー) 小島 奈津子 氏	
5 ファミリーハウスにおける、 トータルケアへの取り組み (速報録).....	57
①事例発表 「重篤な病状の“その人らしく生きる”を支える」 認定特定非営利活動法人ファミリーハウス 相談員 (看護師) 赤池 文子	
②ボランティア活動紹介 「ボランティアとしての利用者支援」 「うさぎさんのおうち」ボランティア 西成 実乃	
③利用者からの手紙 朗読 (元NHK おはよう日本 中継リポーター) 入田 直子 氏	
おわりに.....	88
資料	
I チラシ 「患者家族滞在施設における相談事業」.....	90
II 参加者アンケート結果.....	92
III 告知チラシ.....	106
IV 当日配布プログラム.....	108
V 当日設営および会場の様子.....	112
VI ファミリーハウス施設一覧.....	114
VII ファミリーハウス・フォーラム2018検討委員会 委員一覧.....	115

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 認定特定非営利活動法人ファミリーハウス
(ニンテイトクテイヒエイリカツドウホウジンファミリーハウス)

住 所： 〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-13-5 藤野ビル3階

代 表 者： 理事長 江口 八千代 (エグチ ヤチヨ)

担 当 部 署： 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名： 阪本 秀隆 (サカモト ヒデタカ)

電 話 番 号： 03-6206-8372

F A X： 03-3256-8377

E - m a i l： jimukyoku@familyhouse.or.jp

U R L： <https://www.familyhouse.or.jp/>